

## 意見書

政府関係機関に来年度（令和6年度）の年金改定では、物価の高騰に見合った年金額の引き上げを求める

12月定例議会では、1件の議員発議により、意見書が提出されました。審議の結果、賛成多数で可決し、意見書を関係機関に提出しました。  
（要約して掲載）

令和5年度の公的年金の改定は、物価変動率の2.5%に届かない1.9%でした。高齢者の消費は、食料品をはじめ生活必需品が中心です。生活必需品の異常な高騰は高齢者の暮らしをかつてなく厳しいものにしていくのが実態です。

こうした物価高騰の中で高齢者の暮らしを維持する施策として、次の事項を実施されますことを要望致します。

1、物価の高騰に見合った年金引き上げの措置を講じていただきたい。

## 討論

反対 高橋 将議員

年金制度は将来の高齢者である現役世代にもかかわるため、年金額の引き上げは長期的な財政健全性と影響を考慮すべき。他市の意見書にも明記されているように年金額の算定における現役世代の負担率の維持や改善を含めた、バランスの取れた内容へ修正が必要だ。

賛成 佐藤 文男議員

生鮮食料品の値上がりは平均で10%も上昇している。年金法では「この法律による年金の額は、国民の生活水準その他の諸事情に著しい変動が生じた場合速やかに改定の措置を講ぜられなければならない」としている。この法に従い高齢者の暮らしを守るべきだ。

### 「賛成」・「反対」の一覧表

件名	議員氏名	採 決 結 果																						
		鹿野 芳幸	佐藤 久義	佐々木嘉郎	佐藤 勇	三塚 東	高橋 義雄	小野 久一	菊地 広志	高橋 勝男	相馬 勝義	阿部 貞光	高橋 将	佐藤 悟	佐藤 文男	佐藤 千昭	石川 正運	五十嵐 勇	菅原 麻紀	三浦 善浩	尾形 勝通	菅原 勇喜	濁沼 一孝	高橋 涉
政府関係機関に来年度（令和6年度）の年金改定では、物価の高騰に見合った年金額の引き上げを求める意見書について	可決	賛	賛	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	反	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	一

※「賛」⇒賛成した議員、「反」⇒反対した議員、「一」⇒議長のため表決に加わらない

## 決議

ガザ地区における戦闘行為の即時停止と平和の実現を求める  
（要約して掲載）

「核兵器廃絶平和都市宣言」を決議している本市議会は、ガザ地区で起きている事態に重大な危惧を覚え、国連総会決議および国連安全保障理事会決議を踏まえ、即時停戦と平和の実現のため、関係各国および国際社会が最大の努力を尽くすことを求める。

なお、この決議は議員全員が賛成しました。

## 陳情

12月定例議会に5件の陳情が提出されました。

（敬称略）  
「民法第216条 水流に関する工作物の修繕等」に関する陳情

菅原 正喜

宮城県春闘共闘会議  
代表幹事 高橋 正行

令和6年度税制改正に関する提言について

一般社団法人 宮城県法人会連合会  
会長 菅原 裕典  
ほか1人

政府関係機関に来年度（令和6年度）の年金改定では、物価の高騰に見合った年金額引き上げを求める意見書提出を求める陳情書  
全日本年金者組合  
宮城県本部  
執行委員長 芳賀 芳昭

年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情

小坪 慎也

## ご近所付き合いを大切に

### 大切にして

民生委員・児童委員を引き継いで1年。まだまだ駆け出しですが、この1年で、地域生活は「ご近所付き合ひ」が基盤であることを改めて感じています。高齢者世帯の方の見守りに何うと、その生活を支えているのは、ご近所さんからの声掛けや助けです。情報提供や、草刈り、雪かき、修繕、おすそ分けなど、近所間のつながりがどんなに心強いかが、会話の端々から伝わってきます。時には、おせっかいと受け止められることでも、周囲からの気付きがあつてこそ、解決につながることもあります。そして、万が一に災害が発生した際にも、ご近所間の助け合いが一番になるはず。私も地域の中に根を張って、ご近所付き合ひをしていきたいと思っております。



菅原 容子さん  
(志波姫)

# 私もひとこと



若林 壮さん  
(花山)

## 花山暮らしを始めて

東京から花山へ移住して間もなく4年になろうとしています。田舎暮らしを始めてみると、自然環境が良く、季節を感じながら充実した日々を送っています。地域の方々の優しさや面倒見の良さに助けられ、家族で元気に過ごしています。そんな花山や栗原をもっと知ってもらい、訪ねてもらえたらいいな、と思うようになり、自分で旅行の仕事を始めることにしました。栗原を訪ねる方へ、地域の方々と一緒に、地元でもっと知ってほしいことや自慢のもの、素晴らしいを紹介して楽しんでくれたらと思います。来てもらうことを旅行の仕事の一つにしました。でも知らないうちはかりなので、いろいろなところを巡ってもっと経験ついで、栗原のことを知ってほしいです。

## あとがき

先日、栗駒山麓にあるハイルザーム栗駒に行ってみました。例年だと2日程度の積雪の所わずか10センチしか無かったです。異常な気候を実感し、怖くなりました。

議会だより第80号の編集作業中、能登半島で地震が発生した。本市は16年前の内陸地震、13年前の東日本大震災があり、全国から多くの支援に助けられてきた改めて日本全体での絆の有り難さに感謝しかない。ガンバレ能登の人たち。編集をしながら、どんな支援をすべきか考えていた。佐々木 嘉郎

### 発行責任者

議長 高橋 渉

広報編集調査特別委員会

委員長 三塚 東

副委員長 菅原 紀

委員 佐々木 嘉郎

委員 小野 一郎

委員 菊地 広志

委員 高橋 勝男

委員 佐藤 悟

委員 三浦 善浩

委員 菅原 勇喜

